

## カナダ・サマーセミナー参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「カナダ・サマーセミナーI & II(開講番号 170G3905/170G3906)」として、約 4 週間のショートプログラムを下記のとおり実施します。本プログラムは、東武トップツアーズ株式会社旅行企画・取扱にて実施されます。

### 1. 本プログラムの目的

- (1) 海外での異文化体験 (2) 英語研修

### 2. 募集対象者

原則として、平成 29 年 4 月現在、本学の正規課程に在学する学部生および大学院生を対象とします。また、過去に実施された本プログラムに参加した学生は、原則対象外とします。

### 3. 募集人数

30 名程度（最少催行人数：15 名※）

※15 名を下回る場合は、中止の可能性があります。15 名に達しなくても実施する場合がありますが、料金の変更の可能性もあります。その場合は、参加の意思を改めて確認します。

### 4. 研修先

アルバータ大学（カナダ・エドモントン） University of Alberta

### 5. 日程・内容

(1) 日程：平成 29（2017）年 8 月 6 日（日）出発，9 月 4 日（月）帰国（30 日間）※予定

(2) 研修内容：

○英語研修

- ・アルバータ大学の ESL (English as a Second Language) コースの授業を受講します（1 クラス 20 名以下のレベル別クラス）。
- ・期間中の平日は 1 日 4 時間の ESL の授業を受講し、最終日に成果を計るための試験があります。

○その他の課外活動等

Faculty Social	ホテルで行われるフォーマルな歓迎パーティー（夕食会）
Canadian Rockies Trip	2 泊 3 日のカナディアンロッキー（バンフ周辺）への小旅行
Fort Edmonton	昔の生活を再現した歴史博物館などがある広大な文化公園見学
Alberta Legislature Tour	アルバータ州議会議事堂の見学
Outdoor Activity	自然公園でのカヌー体験・乗馬体験など
Farewell Lunch	英語研修の修了式とスタッフとのお別れ会（昼食会） など

### 6. 滞在先

前半：アルバータ大学に隣接する宿泊施設 St. John' s Institute (SJI)

後半：ホームステイ（各家庭 1～2 名）

### 7. 参加費用

本プログラムの参加費は 1 人あたり 55 万円程度と見込まれます。これには、航空券などの旅行代金、現地での授業料、宿泊費（滞在期間中のほぼ全ての食事を含む）、課外活動、小旅行費用などが含まれます（為替レートの変動により、変更する可能性があります）。

上記参加費に、海外旅行保険料、現地でのお小遣いや雑費、パスポート取得費用、電子渡航認証（eTA）取得費用などは含みません。現地での生活に必要な雑費、お小遣いなどのため、一般的には 5 万円程度

が別途必要です。

## 8. 奨学金

一定の資格及び要件（別紙参照）を満たす学生（参加者の7割程度上限）は、（独）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金8万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、資格及び要件の確認を経て決定します。支給対象者となった学生には、JASSOの定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

## 9. プログラムの募集説明会

本プログラムの募集説明会を下記の日程で行います。本プログラムへの応募を検討する学生は、いずれかの日程に参加してください。

【日時】4月13日（木）18:05～18:50    4月17日（月）12:00～12:45

【場所】五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B354

※両日とも内容は同じです。

## 10. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

### (1) 履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。通常の履修登録期間とは異なりますので、参加決定後の指示に従ってください。

### (2) オリエンテーション・事前学習

参加者決定後、授業の一環として、木曜日6限にオリエンテーション・事前学習等を数回実施します。旅行上の諸注意を含む重要な連絡を行いますので、必ず出席し、提出すべき書類等の期限を厳守してください。オリエンテーション・事前学習へ参加できること（教育実習等やむを得ない場合の欠席を除く）が応募条件となりますので、申し込みの際は、事前にスケジュールをよく確認してください。なお、第1回事前講義は5月18日（木）を予定しています。

### (3) TOEFL-ITP テスト

新潟大学で実施する TOEFL-ITP テスト（団体受験用のペーパー形式のテスト）を、セミナー前後の2回、指定された日（6月17日と10月14日に予定）に受験することが参加の条件となります。これは、セミナーで適切なクラスに配置されるよう、クラス分けの基準にもなり、また、この講義の教育効果と参加者の努力の成果を測定するためのものでもあります。事前のテストを無断で欠席すると、参加をとりやめてもらうことがあり、帰国後のテストを受験しない場合は単位認定の対象となりません。

### (4) 成績評価

成績評価は、以下の3項目を総合的に判断し、所定の成績を収めた者には、合計4単位が付与されます。ただし、上記の TOEFL 受験結果（点数は成績には影響しません）と、下記③のレポートを提出しない場合は、単位は認定されません。

①語学研修の成績

②授業参加への積極性等、参加態度

③帰国後の修了レポート

### (5) その他

- ・研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気など緊急事態は除きます）。
- ・英語研修には全て出席してください（病気・ケガの場合を除きます）。
- ・渡航期間中は本学が指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。
- ・カナダへ空路で入国するにあたり、電子渡航認証（eTA）を取得していただきます（取得料金7カナダドル、有効期間5年）。申請はオンライン手続きにより行います（クレジットカード払い）。

## 11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下(1)～(3)の応募書類を、平成29年5月8日(月)15:00までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募書類>

- (1) カナダ・サマーセミナー参加申込書(様式1)…パソコンによる入力、手書きのいずれでも構いませんが、フォーマットやページ数は変更しないでください。
- (2) 平成29年度第1学期のスケジュール(様式2, エクセル様式)…本様式のみ、紙媒体ではなく、電子媒体(エクセルファイル)で提出してください。
  - ▶ メール宛先: [studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp)
- (3) 直近の成績証明書(和文)…各自で所属学部学務係又は学務部学生支援課、もしくは教務課にある端末で印刷してください。厳封は必要ありません。※1年生は提出不要です。
  - ▶ 様式1・2ダウンロード先:  
<http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>

## 12. 参加者の決定

応募書類と面接により参加者を決定します。面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

<提出書類>

- ・ 誓約書(親権者等のサインが必要です。代筆はできません。)
  - ・ 個人情報の使用に係る承諾書(研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。)
- ※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

## 13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失うことにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

## 14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後に取得申請してください。手続きについては、下記URLを参考に早めに行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合

<新潟市HP パスポートについて>

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

## 15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを複数回実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

## 16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員: 教育・学生支援機構グローバル教育センター 准教授 ハドリー浩美  
人文社会・教育科学系(経済) 岡崎 百合子(yuriko@econ.niigata-u.ac.jp)  
学務部留学交流推進課(五十嵐キャンパス総合教育研究棟D棟3階) 海外留学担当  
Eメール [studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp) 電話 025-262-7631